

庁議の概要

開催日 令和3年9月7日（火）

◎項 目

- 1 令和4年度政府予算概算要求への政策提言の反映状況等について【東京事務所】
- 2 イクボスに関するリーフレットについて【総務部】
- 3 脱炭素社会推進アクションプラン骨子案の概要について【林業振興・環境部】
- 4 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内 容

- 1 令和4年度政府予算概算要求への政策提言の反映状況等について【東京事務所】

総務部より、令和4年度政府予算概算要求への政策提言の反映状況等について説明が行われた。

（東京事務所）

地方一般財源の確保、農業のデジタル化に向けた新たな事業の創設など、政策提言が反映されたものもあるが、事項要求や補正予算の動向等により現時点で不明なものもある。今後、年末の政府予算案の決定に向けて、第3次補正予算が編成される見込みであり、概算要求で事項要求となっている事業などが補正予算に振られていく可能性が高いことから、関係部局と連携を図りながら、さらなる情報収集や提言活動に取り組んでいく。
- 2 イクボスに関するリーフレットについて【総務部】

総務部より、イクボスに関するリーフレットについて説明が行われた。

（総務部）

職員のワーク・ライフ・バランスを実現するためには、職員の生活全般に理解を示しながら、職場をマネジメントする「イクボス」の存在が重要である。昨年度から目標数値を定めて取り組んでいる男性職員の育児休業について、令和2年度の育児休業取得率は、目標を上回る61.2%であった。今年度も8月1日時点で、前年同時期の16名を上回る30名の男性職員が育児休業を取得し、その内、6割を超える職員が育児に伴う休暇と合わせて1ヶ月以上の育児休業を取得している。今後も対象職員の早期把握、取得の勧奨などに取り組んでいただくようお願いする。
- 3 脱炭素社会推進アクションプラン骨子案の概要について【林業振興・環境部】

林業振興・環境部より、脱炭素社会推進アクションプラン骨子案の概要について説明が行われた。

（林業振興・環境部）

基本的事項として、国の温室効果ガス削減目標が46%に引き上げられたことから、県の目標も更に高い目標へ見直しをする。また、各施策の当面の目標として、産業振興計画の期間と合わせて、2年後の目標を定める。

我々としては、予算に限りがある中、国の予算を最大限活用すること、そして県内の事業者や県民の皆さまが他県に先んじて国の対策を活用しようと思っただけのような、主体的に取り組んでいただけるスキームを作ることが重要だと考えている。各部局においては、それぞれの領域においてグリーン化関連産業の育成はもとより、CO2削減に向けた実効ある取り組みについて、知恵を絞っていただくようお願いする。

4 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 移住関係の実績について

(中山間振興・交通部)

4月から7月の移住関係の実績について、新規相談者数が1,186名(前年同期比146%、前々年同期比81%)、「高知家で暮らし隊」新規会員数が249名(前年同期比123%、前々年同期比81%)、移住実績の組数が414組(前年同期比129%、前々年同期比105%)、移住実績の人数が582名(前年同期比128%、前々年同期比103%)であり、全ての数値で前年を上回った。リアルでのフェアや相談会が開催できていない中でも、プロモーションの強化や新規会員などへのアプローチの強化により、移住の動きへと繋がったものと考えられる。

○ こうちフォレストスクール2021について

(林業振興・環境部)

9月11日から「こうちフォレストスクール2021」を開講する。従来であれば東京、大阪で対面形式により実施していたが、今年度はコロナの感染状況を踏まえ、全てオンラインで開講する。例年、林業大学への進学や就労へとつながる効果的な取り組みである。オンライン形式であっても工夫を凝らし、進学や就労へとつなげていく。

○ 知事

男性職員の育児休業取得に関しては、各部署において年度始めから取得計画を作成するなど、ギアを変えて取り組んでいただいた。その結果、取得率60%を超えたことは、まずまずの成果が出たものと評価できる。県庁が県内の事業体をリードする意気込みで取り組む必要がある。各部署においては、男性職員の育児休業取得について、前向きに取り組むようお願いする。

脱炭素社会推進アクションプランについて、森林面積率全国一位の高知県、これに限らず、自然環境の豊かな高知県らしいアクションプランを作成したい。各部署においては、全国、あるいは世界に発信できる高知らしい取り組みはないか、常に問題意識を持ち、国の施策や補助金の活用も含め、これだと思えるものがあれば年度内にまとめるアクションプランに盛り込めるよう、引き続き協力をお願いする。

また、本日から9月補正予算の知事査定が始まる。各部署においては、9月県議会定例会に向けて、補正予算、議案の関係など、遺漏のないよう準備を進めていただきたい。